

【事業名】事務所・商業・公共空間・住宅への複数再エネおよび土DR等の高度なエネマネを導入した電力・熱融通型 特電・DHC事業

(1) 事業概要

主な事業者	虎ノ門エネルギーネットワーク株式会社
事業地	東京都 港区 虎ノ門一丁目および二丁目
施設名称	虎ノ門一・二丁目地区 第1プラント
面的利用エリア面積	約38,000m ² (虎ノ門一・二丁目地区を含む)
主な再生可能エネルギー	その他温度差エネルギー(雑用水熱)、太陽光発電、廃熱・空気熱、水素※1
面的利用先	高層棟、住宅、公園、地下歩行者通路
主な導入設備	雑用水熱HP、太陽光発電、コージェネレーション設備※2、ターボ冷凍機、水素利用設備※1
事業期間(稼働予定)	2017年10月～2019年12月 (2020年1月稼働予定)
省エネ効果見込	省エネ量：901kL/年、省エネ率：57.2%

※1：他事業にて導入 ※2：他助成金にて導入

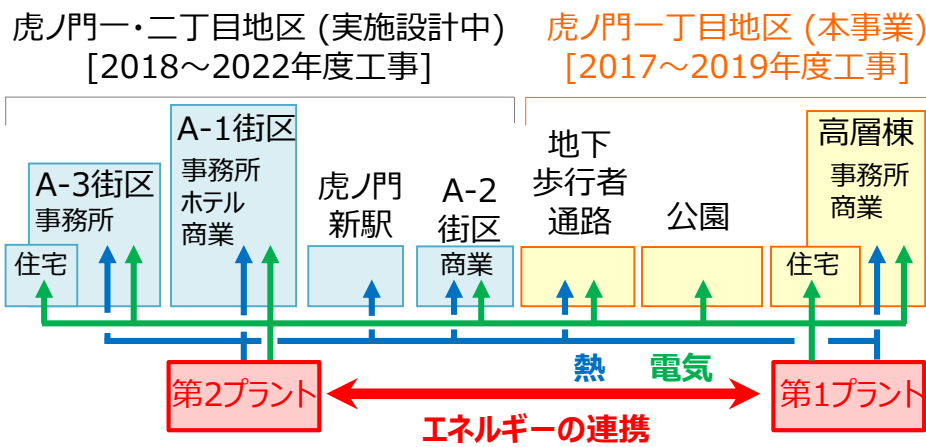
(2) 事業の特徴

- ・ 特定送配電・熱供給施設を段階的に導入。
- ・ エネルギー事業者・ビルオーナー・テナントの連携による、「特定送配電事業者による需要家とのデマンドレスポンス(DR)」・「熱供給事業者による需要家とのサーマルデマンドレスポンス(THDR)」を導入。
- ・ 「都市部で利用可能な再生可能エネルギーの複合的導入」に加え、効率的に運用するためのAIによる負荷予測・電熱一体型の最適運転制御等を導入し、最高水準の効率を目指す。

(3) 事業の効果

- ・ 省CO₂量(省CO₂率)：2,151 t/年 (61.8%)
- ・ 災害時でも「帰宅困難者一時滞在施設」等への電気や熱の供給を可能とし、地域のBCP性能を向上。

(4) 事業イメージ



(5) 面的利用概要

